



島根県立古代出雲歴史博物館
Shimane Museum of Ancient Izumo

令和 5 年 10 月 11 日
島根県立古代出雲歴史博物館 守岡正司
TEL. 0853-53-8600 FAX. 0853-53-5350
Eメール: rekihaku@pref.shimane.lg.jp

第 6 回三館連携シンポジウム「語り継がれる記紀万葉」の開催について

奈良県立万葉文化館、三重県立斎宮歴史博物館及び島根県立古代出雲歴史博物館は、平成 25 年 3 月に『古事記』『日本書紀』及び『万葉集』を活用した文化交流協定を締結し、連携した取組を行っておりますが、その一環として、平成 25 年度から「三館連携シンポジウム」を開催してきました。

令和 5 年度は第 6 回目として、下記のとおり「語り継がれる記紀万葉」を開催します。10 月 13 日から古代出雲歴史博物館で開催する企画展「伊勢と出雲」に合わせて、三館の学芸員・研究員が各施設にちなみ、「万葉集」や「日本書紀」、「古事記」をテーマに講演を行います。

記

- 1 タイトル 第 6 回三館連携シンポジウム「語り継がれる記紀万葉」
- 2 開催日時 令和 5 年 11 月 19 日（日）13：30～17：00 ※開場 13：00～
- 3 会場 大社文化プレイスうらら館だんだんホール（島根県出雲市大社町杵築南 1338-9）
- 4 定員 600 名
- 5 参加費 無料（事前申込みが必要です。）
- 6 内容 (1) 各館紹介
(2) 各館の学芸員・研究員による講演

【講師及び演題】

阪口 由佳氏（奈良県立万葉文化館主任研究員）

「本居宣長と『万葉集』一飛鳥・藤原をめぐって」

榎村 寛之氏（三重県立斎宮歴史博物館学芸員）

「中・近世の伊勢神宮信仰と斎宮の位置付けについて」

品川 知彦（島根県立古代出雲歴史博物館学芸部長）

「近世以降の^{ゆう}幽と^{けん}顕をめぐって」

※ 当日はオンラインで同時配信します。（事前申し込みが必要です。）

7 申込方法

島根県立古代出雲歴史博物館ホームページのイベント参加フォーム（しまね電子申請）、電話またはFAXのいずれかでお申し込みください。

申込先：〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東 99-4 島根県立古代出雲歴史博物館

電話 0853-53-8600 FAX 0853-53-5350

ホームページ (<https://www.izm.ed.jp/>)

- ※ オンラインで受講される方は、必ずイベント参加フォームからお申し込みください。
- ※ FAX でお申し込みの場合は、郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数を記入し「三館連携シンポジウム申込」と明記してください。
- ※ 先着順で受け付け、定員になり次第締切りとなります。参加いただけない場合のみ御連絡します。